資料３

議題（２）

デジタル田園都市国家構想交付金に係る令和５年度実績について

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ・拠点整備タイプ）の制度概要 ※旧地方創生関係交付金・拠点整備交付金

国の制度概要・目的

〇地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を支援

〇ＫＰＩの設定とＰＤＣＡサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援

〇地域再生法に基づく法律補助の交付金とし、安定的な制度・運用を確保
⇒地方公共団体は対象事業に係る地域再生計画（概ね５年程度）を作成し、内閣総理大臣が認定

〇交付期間　原則として３年間（最長５年）

具体的な「成果目標（KPI）」の設定 ⇄ 「PDCAサイクル」の確立

資金の流れ

国 → 交付金（1/2） → 都道府県 市町村

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）活用事業

（１） ｅスポーツ等デジタルコンテンツを活用した生涯活躍のまちづくり事業
（期間： R4～6年度）

（２）新たな地域資源を活用した観光振興事業
（期間：R5～7年度）

（３）公民連携による行政課題解決に向けたイノベーション創出プロジェクト
（期間：R5～7年度）

デジタル田園都市国家構想交付金（拠点整備タイプ）活用事業

（４）デンパークフローラルプレイスリニューアル整備事業
（期間： R元年度）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（１） ｅスポーツ等デジタルコンテンツを活用した生涯活躍のまちづくり事業

（事業期間：R4～6年度）【デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）活用事業 】

①事業目的

eスポーツの年齢、性別、障害の有無、国籍等の垣根を超えたユニバーサルスポーツとしての特性に着目し、eスポーツ等デジタルコンテンツを、高齢者の介護予防や健康寿命延伸、障害者の社会参加や活躍の場の創出に活用し、「ケンサチ（健幸）」なまちづくりを推進する。また、若年層（主に小・中学生）に対し、eスポーツを通してデジタルツール利活用の場を創出し、プログラミング的思考の育成やデジタル・シティズンシップ教育を実施するなど、次世代のデジタル人材育成も推進する。

②R５年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	デジタルコンテンツ活用推進事業委託	3,300
2	高齢者向けデジタル活用支援委託	2,200
合　計		5,500千円

③KPI（重要業績評価指標）(R3年度設定)

KPI（R５年度）		実績値
イベント・講演会等の参加者数(オンライン参加含む)	1,400人	8,511人
イベント・講演会等の開催回数	113回	369回
要介護認定率の減少割合（要介護認定率）	0.2%減少	0.13%増加

1　イベント企画運営

2　高齢者向けデジタル活用支援

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（２）新たな地域資源を課活用した観光振興事業

（期間：R5～R7年度）【デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）活用事業 】

①事業目的

リニア中央新幹線の開業により、東京から６０分圏域となることで、観光交流の増大が見込まれる。こうした中で昨今人気が急上昇している本市出身の人気プロレスラー「オカダカズチカ」や「中野たむ」、近年Bリーグが大きな盛り上がりを見せているバスケットボールや令和５年に放送された大河ドラマ「どうする家康」にゆかりのある史跡などの魅力的なコンテンツを活用し、さらなる観光振興と関係人口・交流人口の増加を目指す。

②R５年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	シティプロモーション推進事業委託料	4,422
2	市内周遊観光バスツアー補助事業	11,000
3	観光協会補助事業	2,000
4	国際・全国大会推進活動事業	4,000
5	ホームチームサポーター事業	2,368
6	シェアサイクル管理委託料	13,000
	合　計	36,790千円

③KPI（重要業績評価指標）（R４年度設定）

KPI（R５年度）		実績値
観光入込客数	1,730千人	2,900千人
シェアサイクル利用者数	1,000人	3,538人
市主要スポーツ事業参加者数	115千人	79千人

1　シティプロモーション推進事業

5　ホームチームサポーター事業

6　シェアサイクル管理委託料

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（３）公民連携による行政課題解決に向けたイノベーション創出プロジェクト

（期間：R5～R7年度）【デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）活用事業 】

①事業目的

地方自治体を取り巻く状況が大きく変化し、行政が解決すべき課題が複雑化・多様化している状況を捉え、民間企業等の有する資源やノウハウを活かすための公民連携のまちづくりを進めることで、地方版総合戦略の基本目標である、市民と共につくる持続可能なまちづくりを推進する。

②Ｒ５年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	共創パートナー制度運営委託料	9,000
2	SDGｓポータルサイト作成委託料	1,334
3	公民連携行政課題解決実施委託料	6,499
4	未来会議開催委託料	2,695
5	つかい方ワークショップ運営委託料	9,999
6	みらいを考える講演会	100
7	みらいを考えるフォーラム	0
8	公民連携プロジェクト委託料	4,500
合　計		34,127千円

③KPI（重要業績評価指標）（Ｒ４年度設定）

KPI（Ｒ５年度）		実績値
公民連携による社会課題解決のための事業数	4事業	4事業
共創パートナー参画団体数	220団体	251団体
企業取材の企画・運営・記事投稿にかかわる高校生の数	20人	30人

2　SDGｓポータルサイト作成委託料

5　つかい方ワークショップ運営委託料

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（４）デンパークフローラルプレイスリニューアル整備事業

（期間：R元年度）【地方創生拠点整備交付金活用事業】

①事業目的

フローラルプレイスを、愛を深めるデンパークの象徴としてリニューアル整備する。利用者アンケートより若者世代の入場者数が少ないことが判明しているため、「北欧の街並みの強化」をコンセプトに、恋人の聖地のシンボルとなる塔や異国情緒溢れる温室空間、広い工房などを整備し、若者に人気の施設としながら、恋人や家族など幅広い世代に対応した天候に左右されない集客を確保する。

②Ｒ５年度事業内訳・事業費 表はＲ元年度事業費（実績額）

※本計画のＲ５年度の施設整備に係る事業費は発生していません。（Ｒ元年度実施済みのため）

項　　目	事業費
【フローラルプレイスリニューアル整備】 シンボル塔新設、イベント広場拡張、店舗・工房新設	341,388千円
【フローラルプレイスリニューアル工事】 トイレの洋式化、北欧の街並みに感じる照明への変更、安全性向上のための電気設備の設置	41,652千円
（市単費）空調設備更新等	632,523千円
合　計	**1,015,564千円**

フローラルプレイス

③KPI （重要業績評価指標） （H30年度設定）

KPI（R5年度）		実績値
フローラルプレイス内の店舗等の売上	33,000千円	45,315千円
デンパーク入園者数	550,000人	491,563人

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.